

おめでとう・おくやみ



10月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者名と性別

- ▷山田 大久保輝星（一孝・男）、君澤陸冬（剛・男）、今井来玲芭（大策・女）、武藤楽（一仁・男）
- ▷船越 山崎志音（武彦・男）、菅原林果（一紀・女）
- ▷大浦 山根颯龍（嘉春・男）
- ▷織笠 稲川柊真（光寿・男）、阿部琉梨（利幸・女）
- ▷大沢 柏谷愛海（智康・女）
- ▷豊間根 豊間根亜衣（陽介・女）、佐々木蓮矢（博達・男）
- ▷荒川 齋藤聖弥（一哉・男）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

- 花坂裕史（田の浜）・小堀内優子（宮古市）
- 山崎雅広（田の浜）・越田香奈子（織笠）
- 佐々克考（織笠）・山本安奈（宮古市）
- 昆恵一（織笠）・星子弥生（大槌町）
- 鈴木元（豊間根）・加藤五月（宮古市）
- 千代川孝徳（北浜町）・湊弘美（北浜町）
- 千代川清照（大沢）・遠藤雅枝（福島県いわき市）
- 山崎勝彦（船越）・沼崎知佐子（織笠）
- 内館勝（山田）・川戸由紀子（宮古市）

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷山田 武藤勇三（71）、白土米藏（76）、堀合スヘ（85）、大杉マサ子（81）、柳澤力雄（82）、瀬川捷夫（62）
- ▷船越 藤原正吉（78）
- ▷織笠 佐藤澤竹五郎（94）、高橋専次（75）、中村コト（89）、昆野節子（100）

町民のうごき

（10月1日～31日）

- ▷出生……14人 ▷転入……48人
- ▷死亡……14人 ▷転出……53人

- ▷人口…20,782人（今月減 5人）
- 男…9,972人 女…10,810人
- ▷世帯数……………7,259世帯



中 鉢 航 太
（飯岡・良樹・男）



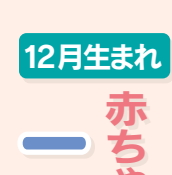
斉 藤 魁
（織笠・順一・男）



西 館 諒 大
（船越・孝紀・男）



武 藤 遥
（北浜町・庄一郎・女）



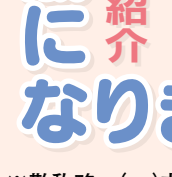
湊 茉 子
（飯岡・千里・女）



湊 茉 子
（飯岡・千里・女）



鈴 木 陸 久
（飯岡・貴彦・男）



小 林 愛 華
（織笠・隆弘・女）



鳥 井 海 翔
（飯岡・勝一・男）



佐 々 木 勝 美
（大浦・貴男・女）



小 林 愛 華
（織笠・隆弘・女）



五十嵐 颯
（長崎・亮・男）

山田町合併50周年記念第3回歴史講演会

入場無料

絵師藍田

—その生涯と作品—

幕末の山田に生まれ、染物業を営みながら絵師として活躍した、佐々木藍田の生涯と作品を紹介します。

▷日時 12月16日（金）午後3時～

▷場所 町中央公民館小ホール

▷問い合わせ 町教育委員会事務局文化担当（☎82-3111内線624）へ。



◆町のわだいでも紹介していますが、先日行われた「ふるさとCM大賞」で審査員特別賞のユーモア賞をいただきました。出演していただいた沼崎正弘さん、平石真統くんをはじめ、撮影機材などを快く貸してくださった皆さん、ほかにも数え切れないほど多くの方々のご協力で作成することができました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。来年もユーモア賞目指し頑張ります。

◆恒例の「鮭まつり」を取材しました。サケのつかみ捕りが始まる直前で雨に降られてしまいましたが、サケと格闘する子供たちのベストショットは何とか逃さず撮影。写真の出来栄を楽しみに意気揚々と帰りました。しかしながら、出来上がった写真は完全なピンボケ。さらにレンズに付いた水滴までも写っているありさまで、とうてい使える写真ではありませんでした。逃した魚は大きい。幸

ピンボケ

